

## 循環器病センターのご紹介



循環器病センター長

えぶおか のりよし  
夷岡 徳彦

令和5年4月より循環器病センター長を務めさせていただいております夷岡徳彦です。

北海道北見市出身で、北見北斗高校を卒業し北海道大学医学部に入学しました。卒業と同時に北海道大学循環器外科医局に入局、北海道各地の研修病院で先天性心疾患に限らず成人心疾患や集中治療、消化器外科の修練を積みました。医局の先輩である橘剛先生の薫陶を受け先天性心疾患の道に進み、2012年から2014年にかけて福岡市立こども病院に留学。著名な小児心臓外科医である角秀秋先生に師事しあらゆる先天性心疾患手術を経験しました。

2014年7月から縁あってコドモックルの心臓血管外科医長の職をいただき、循環器外科医局のバックアップを頂きながら心臓外科チームの強化と手術成績の向上に邁進してまいりました。この度、心臓血管外科と循環器内科を統括する循環器病センター長の任を承り、心臓病の子どもたちの治療に一丸となつて全力を注ぐことが出来るチームを作っていきたいと思っています。

コドモックルの循環器病センターは、あらゆる先天性心疾患や循環に異常をきたす病態に対して、循環器内科、心臓血管外科、集中治療科のチームで対応しております。2名の集中治療専門医が常駐する道内唯一のPICUは、ベッド数6床で、循環器疾患のみならず、集中治療を要するあらゆる病態に対して、24時間365日、即座に専門的な治療を実施できる体制をとっております。

循環器内科は先進的なカテーテル治療に積極的に取り組んでおり、コドモックルは道内唯一のカテーテルによる心房中隔欠損(ASD)と動脈管(PDA)の閉鎖治療認定施設となっております。

心臓血管外科では全ての心臓手術が可能であり、常に患者様にとって最善のタイミングで最善の治療を提供できる様に心がけております。

コドモックル循環器病センターは、北海道の小児医療に携わる全ての医療関係者の皆様に支えられ、心臓病で苦しむお子様のお力になりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

ホームページに医師専用のご相談フォームを開設しておりますので、面識の有無や大学の関連病院などに関わらず、お困りの患者様がいらっしゃいましたらご遠慮なくお問い合わせいただければと思います。

## 医師専用お問い合わせ窓口の開設（循環器病センター）

循環器病センターへの相談を受け付けております。(医師専用となります。)  
先天性心疾患等の循環器疾患全般のことで、お困りのことや当センターへの紹介希望等がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

こちらのQRコードから「お問い合わせページ」にアクセスできます。  
※ホームページのトップページからもアクセス可能です。



# 低侵襲心臓手術（MICS）について



心臓血管外科 医長

あさい ひでつぐ  
**浅井 英嗣**

## 経歴

2006年 札幌医科大学卒業  
2017年 心臓血管外科専門医  
2018年 IJN(マレーシア国立循環器病センター)留学  
2021年 心臓血管外科指導医  
2022年 心臓血管外科学会 評議員

当科の診療体制としては、常勤医師3名(心臓血管外科専門医2名)、臨床工学技士5名に加え北海道大学病院より週1回、神奈川県立子ども病院より週1回の手術応援の下、月曜・水曜・金曜の週3回の手術を行なっているところです。

当科の最大の特徴として、低侵襲手術の積極的導入があげられます。

胸骨正中切開を行わない心臓手術は広くMICS(minimum invasive cardiac surgery)と定義され、従来の胸骨正中切開を伴う心臓手術に比較して術後回復期間の短縮や創部の美容面での優位性が報告されています。

一方で、手術手技難易度は胸骨正中切開よりも高く、3D内視鏡カメラなど特殊な道具を要するため、全ての医療機関で行われているわけではありません。

当科では、2014年より心房中隔欠損症(ASD)を対象に後側開胸アプローチによるMICSを導入し2023年12月までに147例し施行してきました。対象年齢1歳から18歳、体重6.6kgから59kgで手術時間中央値は137min、平均在院日数6.7日となっています。また、術後遠隔期における運動機能、美容満足度のアンケート調査を行っており、満足 of いく結果を得られています。

上記ASDに対するMICSの経験を基に2022年1月より対象疾患を心室中隔欠損症(VSD)に拡大し2023年12月までに8例に対し手術を行い良好な結果を得ています。

MICSは先進諸国において患者満足度を満たすという医療者の使命から今後益々要望される分野です。同時に安全面への配慮が十分に行われなければならない、当科では慎重に適応を見極めつつ房室中隔欠損症(iAVSD、cAVSD)などの疾患へも適応を拡大していく方針です。

主に患者様・保護者様向けにMICSの情報を公開しております。是非ご覧ください。



## D P C 対象病院へ移行のお知らせ

当センターは令和6年度の診療報酬改定時(令和6年6月見込み)より厚生労働省の指定を受け、DPC対象病院となります。

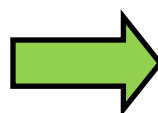
入院医療費はDPCによる計算へ変わりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

また、2階の療育部門(医療・母子病棟、生活支援病棟)はDPCの対象外となり、これまでどおり「出来高方式」入院医療費を計算します。

詳細につきましては当センターのホームページにて公開しておりますので、ご参照ください。

こちらのQRコードからDPC移行についてご確認いただけます。  
患者様向けのQ&Aを掲載しております。

お問い合わせ先 企画総務課医事係(011-691-5696)



※QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。